

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-6 下から 11 行目	(資料 <u>1-2-5</u> 別添)	(資料 <u>1-2-6</u> 別添)

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 3-2 最終行	教育目的, <u>教育内容</u> , <u>教育内容</u> , <u>教育方法</u>	教育目的, <u>教育内容</u> , <u>教育方法</u>
2	教育 3-6・14 行	…であった (<u>全校</u> 教育学部平均は…)	…であった (<u>全国</u> 教育学部平均は…)
3	教育 3-10・6 行	全国初の取組み <u>であったため</u> ,	全国初の取組み <u>であったため</u> ,
4	教育 3-10 下から 7 行目	<u>地域社会のから</u> 非常に高い	<u>地域社会から</u> 非常に高い

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 4-7 下から 4 行目	<u>10 名人</u> であり,	<u>10 名</u> であり,

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 5-7 資料 1-2-4 の 表題	資料 1-2-4 <u>地域医療実習</u> に対する	資料 1-2-4 <u>地域医療病院実習</u> に対する
2	教育 5-8 資料 1-2-5 の 表題	資料 1-2-5 <u>地域医療実習</u> に対する	資料 1-2-5 <u>地域医療病院実習</u> に対する
3	教育 5-8 資料 1-2-6 の 表題	資料 1-2-6 <u>地域医療実習</u> に対する	資料 1-2-6 <u>地域医療病院実習</u> に対する
4	教育 5-8 下から 8 行目	<u>早期地域医療体験実習</u> の単位化	<u>早期体験実習</u> の単位化
5	教育 5-8 下から 7 行目	<u>地域医療体験実習</u> の単位化等	<u>地域医療実習</u> の単位化等
6	教育 5-11 下から 6 行目	一貫した <u>教育システムの構築しつつあり</u> ,	一貫した <u>教育システムを構築しつつあり</u> ,
7	教育 5-13 11 行～12 行	1 年次の <u>早期医学体験実習</u>	1 年次の <u>早期体験実習</u>
8	教育 5-13 資料 3-1-1 の 表題	資料 3-1-1 <u>早期医学体験実習</u> の	資料 3-1-1 <u>早期体験実習</u> の
9	教育 5-14・2 行	1 年次の <u>早期医学体験実習</u> ,	1 年次の <u>早期体験実習</u> ,
10	教育 5-16・2 行	学生生活 <u>満足度調査調査</u> では,	学生生活 <u>満足度調査</u> では,

	頁数・行数等	誤	正
11	教育 5-28・3 行	以下，事例を <u>提示す</u> 。	以下，事例を <u>提示する</u> 。
12	教育 5-28・7 行	主に， <u>地域医療教育講座</u> の	主に， <u>地域医療教育学講座</u> の
13	教育 5-28 下から 7 行目	入学者選抜試験における <u>地域枠推</u> の設定	入学者選抜試験における <u>地域枠推薦</u> の設定

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 6-3・6 行	医師以外の <u>国家試験</u> をもつ	医師以外の <u>国家資格</u> をもつ
2	教育 6-5 「資料 1-1-3」 の枠内 15 行目	(3) <u>生形態系専攻</u>	(3) <u>生態系専攻</u>
3	教育 6-7・9 行 (資料 1-1-5 枠内 の行は除く)	<u>看護学修士課程委員会</u>	<u>看護学専攻修士課程委員会</u>
4	教育 6-8・2 行	<u>腫瘍医育成コース</u> を新設	<u>腫瘍専門医育成コース</u> を新設
5	教育 6-9・21 行	<u>腫瘍医育成コース</u> の教育課程	<u>腫瘍専門医育成コース</u> の教育課程

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 7-14・6 行	・ 4 年 <u>一環</u> 教育を目指し,	・ 4 年 <u>一貫</u> 教育を目指し,
2	教育 7-16・5 行	<u>オリエテーション</u> ・キャンプの実施	<u>オリエンテーション</u> ・キャンプの実施
3	教育 7-19 下から 6 行目	・ これらの就職先は, <u>それぞれの</u> 学科	・ これらの就職先は, <u>それぞれの</u> 学科

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 8-11 「資料 3-2-1」 の枠内 8 行目	「特別研究」の評価 <u>の</u> 明確化した	「特別研究」の評価 <u>を</u> 明確化した
2	教育 8-11 「資料 3-2-1」 の枠内 25 行目	材料プロセス <u>工</u> 学科	材料プロセス <u>工</u> 学専攻
3	教育 8-14・2 行	大きな <u>ウ</u> ェイトを占める	大きな <u>ウ</u> ェイトを占める
4	教育 8-16・19 行	教育の実質化 <u>の</u> 関する検討	教育の実質化 <u>に</u> 関する検討

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 10-2・5 行	「柔軟な応用力を発揮できる <u>高度技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想をもつ研究者</u> 」	「柔軟な応用力を発揮できる <u>高度専門技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想をもつ研究者</u> 」
2	教育 10-2・17 行	<u>特別研究</u> コース	<u>学術研究</u> コース
3	教育 10-2 下から 12 行目～	「柔軟な応用力を発揮できる <u>高度技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想をもつ研究者</u> 」	「柔軟な応用力を発揮できる <u>高度専門技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想をもつ研究者</u> 」
4	教育 10-5・5 行	「柔軟な応用力を持つ <u>高度技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想を持つ研究者</u> 」の育成を目指し、それぞれ体験実習を課す特別研究コース	「柔軟な応用力を持つ <u>高度専門技術者</u> 」及び「 <u>独創的な発想を持つ研究者</u> 」の育成を目指し、それぞれ体験実習を課す特別研究コース
5	教育 10-8 下から 8 行目	十分に <u>果たし</u> いる。	十分に <u>果たして</u> いる。
6	教育 10-10・14 行	平成 19 年度 <u>の</u> に配付	平成 19 年度 <u>に</u> 配付
7	教育 10-24・10 行	地域 <u>人材</u> 育成コース	地域 <u>産業人</u> 育成コース

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 1-4・19 行	向上度の判断「 <u>事例 4</u> 」	向上度の判断「 <u>事例 3</u> 」
2	研究 1-4・20 行	協力して進め（同「 <u>事例 3</u> 」）	協力して進め（同「 <u>事例 4</u> 」）

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 3-2・1 行	I 医学部・ <u>医学研究科</u> の研究目的	I 医学部・ <u>医学系研究科</u> の研究目的
2	研究 3-3・6 行	医学部・ <u>医学研究科</u>	医学部・ <u>医学系研究科</u>
3	研究 3-3 資料 1-1-1 の 表題	医学部・ <u>医学研究科</u> の学術書	医学部・ <u>医学系研究科</u> の学術書
4	研究 3-3 資料 1-1-2 の 表題	医学部・ <u>医学研究科</u> の学会発表	医学部・ <u>医学系研究科</u> の学会発表
5	研究 3-4 資料 1-1-3 の 表題	医学部・ <u>医学研究科</u> の外部資金	医学部・ <u>医学系研究科</u> の外部資金

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 4-6・4 行	<u>研</u> 著な成果があった研究例	<u>顕</u> 著な成果があった研究例
2	研究 4-7 下から 11 行目	視点で <u>捕</u> らえるとした	視点で <u>捉</u> えるとした
3	研究 4-7 下から 6 行目	量産に向 <u>いた</u>	量産に向 <u>けた</u>
4	研究 4-8・17 行	平成 20 年度 <u>総</u> 合理工研究科博士	平成 20 年度 <u>総</u> 合理工学研究科博士

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 5-9・9 行	5.7 件で <u>あったものが</u> ,	5.7 件で <u>あったものが</u> ,